

令和2年度 京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻

数学系・数理解析系 入学試験問題

基礎科目

◎ 問題は7題ある。数学系志望者は、 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{6}$ の6題を解答せよ。数理解析系志望者は、 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{5}$ の5題を解答し、さらに、 $\boxed{6}$ 、 $\boxed{7}$ のうちの1題を選択して解答せよ。(数学系と数理解析系の一方のみを志望している者の解答問題数は6題であり、両系をともに志望している者の解答問題数は、選択によって6～7題となる。) 選択した問題番号を選択票に記入すること。

◎ 解答時間は 3時間30分 である。

◎ 参考書・ノート類・電卓・携帯電話・情報機器・時計等の持ち込みは 禁止 する。指定された荷物置場に置くこと。

[注意]

1. 指示のあるまで問題冊子を開かないこと。
2. 答案用紙・下書用紙のすべてに、受験番号・氏名を記入せよ。
3. 解答は問題ごとに別の答案用紙を用い、問題番号を各答案用紙の枠内に記入せよ。
4. 1問を2枚以上にわたって解答するときは、つづきのあることを用紙下端に明示して次の用紙に移ること。
5. 提出の際は、上から選択票、答案用紙(問題番号順)、下書用紙の順に重ね、記入した面を外にして一括して二つ折りにして提出すること。
6. この問題冊子は持ち帰ってよい。

[記号]

以下の問題で \mathbb{Z} , \mathbb{Q} , \mathbb{R} , \mathbb{C} はそれぞれ、整数の全体、有理数の全体、実数の全体、複素数の全体を表す。

1 次の積分を計算せよ.

$$\iiint_D xyz \, dx dy dz$$

ただし, $D = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 + z^2 \leq 1, x \geq 0, y \geq 0, z \geq 0\}$ とする.

2 a を複素数とし, 3次複素正方行列 A を次のように定める.

$$A = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 1 \\ -1 & 1 & 0 \\ 1 & a-1 & a \end{pmatrix}$$

このとき, A の固有値を全て求めよ. また, 各固有値に対する固有空間の次元を求めよ.

3 V, W を有限次元複素ベクトル空間, $f: V \rightarrow W, g: W \rightarrow V$ を線形写像とし, 任意の $w \in W$ に対して $f(g(w)) = w$ が成り立つものとする. このとき, V の部分空間 V_0, V_1 で, 以下の3条件 (i), (ii), (iii) を全て満たすようなものが存在することを示せ.

(i) $V = V_0 \oplus V_1$, すなわち, V は V_0 と V_1 の直和である.

(ii) 任意の $v \in V_0$ に対し, $g(f(v)) = 0$.

(iii) 任意の $v \in V_1$ に対し, $g(f(v)) = v$.

4 开区間 $(0, \infty)$ 上の実数値連続関数 f が広義単調減少, つまり, $0 < x \leq y$ ならば $f(x) \geq f(y)$ とする. さらに, 広義積分 $\int_0^\infty f(x) dx$ が収束するとする.

(1) 任意の $x \in (0, \infty)$ に対して $f(x) \geq 0$ となることを示せ.

(2) $\lim_{x \rightarrow +0} xf(x) = \lim_{x \rightarrow \infty} xf(x) = 0$ を示せ.

5 α は $0 < \alpha < 1$ を満たす定数とする. このとき広義積分

$$\int_0^{\infty} \frac{x^\alpha}{1+x^2} dx$$

を求めよ.

6 2次元球面 $S^2 = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 + z^2 = 1\}$ に対し, $S^2 \times S^2$ の部分空間

$$X = \{(u, v) \in S^2 \times S^2 \mid u \cdot v = 0\}$$

を考える. ここで $u = (u_1, u_2, u_3), v = (v_1, v_2, v_3) \in \mathbb{R}^3$ に対して

$$u \cdot v = u_1v_1 + u_2v_2 + u_3v_3$$

とする. このとき X はコンパクトな微分可能多様体であることを示せ.

7 関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ が C^1 級するとき, 極限

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \left(\sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) - n \int_0^1 f(x) dx \right)$$

を求めよ.